

報道機関のお問い合わせ先:ステファニー・ホー +852 2973 4655 または stephanie.ho@morningstar.comビアンカ・ユー +852 2973 4646 または bianca.yu@morningstar.com**モーニングスターが低カーボンリスクインデックスファミリーを発表
低炭素経済への移行に対応した企業に注目***カーボンフットプリント以外でも企業の将来性を評価する新しいインデックスファミリー*

2019年1月31日 東京発—独立系大手投資調査会社の米国モーニングスター(Morningstar, Inc., NASDAQ: MORN)は、Morningstar Low Carbon Risk Index Family を発表しました。この新しいインデックスでは、幅広い地域にわたる株式に投資を分散しつつ、低炭素経済への移行に対応した企業に注目します。[サステナビリティ](#)の Carbon Risk Rating (カーボンリスク格付け) に基づくこのインデックスは、ポートフォリオレベルでカーボンリスクと化石燃料エクスポージャーが低くなることを重視した最適化プロセスで構築されています。

米モーニングスターのインデックス部門責任者であるサンジャイ・アルヤは、次のように述べています。「気候変動は投資家に影響を与える重要な課題です。投資家は、この新しいインデックスファミリーにより、低炭素経済に順応し、長期的戦略で事業を運営する企業を評価し、投資することができます。環境に対する配慮、受託者責任、投資成果など、動機が何であれ、私は、新しいインデックスが、投資収益を損なうことなく炭素エクスポージャーを低減する選択肢になると考えています。」

新しいホワイトペーパー「Preparing for a Low Carbon Economy: Investing in the Era of Climate Change (低炭素経済に備える: 気候変動時代の投資)」では、Morningstar Low Carbon Risk Index Family が、低炭素経済への移行に適した企業をピックアップすることにより、気候変動という緊急の課題に対処していることを説明します。これらのインデックスは、気候関連のリスク低減を反映するだけでなく、魅力的な投資特性も備えています。ホワイトペーパー全文は[こちら](#)からお読みください。

モーニングスターインデックス部門のストラテジストであるダン・レフコウィッツは、次のように述べています。「一般的なカーボンフットプリントのアプローチは、現在の排出量を反映するものであり、カーボンリスクを分析する出発点にすぎません。モーニングスターの新しい低カーボンリスクインデックスは、Sustanalytics の Carbon Risk Rating (カーボンリスク格付け) を初めて採用しました。これにより、企業の総合的なカーボンエクスポージャーだけでなく、そのエクスポージャーの抑制方法も評価し、最終的には、その企業が低炭素経済で生き残り、繁栄する上で有利かどうかを判断します。」

モーニングスターは、新しいインデックスファミリーにより、投資家の環境に対する配慮を一層サポートします。2018年、モーニングスターは、Morningstar Low Carbon Designation (低カーボン認定) をファンドに導入し、[Morningstar Portfolio Carbon Risk Score \(ポートフォリオ・カーボンリスクスコア\)](#) によって投資家がポートフォリオのカーボンリスクを評価する方法を確立しました。

2016年には、投資家がESG(環境、社会、ガバナンス)の点からのファンド評価の一助となる[Morningstar Sustainability Rating™\(サステナビリティ格付け\)](#)を発表するなど、持続可能な投資に関するソートリーダーシップとリサーチを継続的に推進しています。モーニングスターインデックスのラインナップは[こちら](#)、モーニングスターの社会的に責任ある投資については[こちら](#)をご覧ください。[Twitter](#)のハッシュタグ「#MstarESG」でもフォローしていただけます。

メソドロジー

モーニングスターの低カーボンリスクインデックスは、大型株と中型株の市場ベンチマークの構成銘柄から抽出されています。たとえば、モーニングスター・グローバル低カーボンリスクインデックスは、先進国および新興国市場における世界株式時価総額の90%をターゲットとするモーニングスター・グローバル大型・中型株式インデックスの構成銘柄から抽出しています。低カーボンリスクインデックスに入るためには、個別企業がサステナビリティスクアのカーボンリスク評価を受ける必要があります。サステナビリティスクアは、130の業種、4,000社以上に[カーボン調査](#)を実施しています。

インデックスは、モーニングスターのPortfolio Carbon Risk Score(ポートフォリオ・カーボンリスクスコア)とPortfolio Fossil Fuel Involvement(ポートフォリオ・フォossil・フューエル・インボルブメント)の両方の12カ月の移動平均を用いて構成されています。Portfolio Fossil Fuel Involvementは、化石燃料を多用する業界に対する構成銘柄レベルのエクスポージャーの加重平均です。各インデックスに含まれる構成銘柄数は、適格要件、最適化の結果、制約条件等に応じて変動します。

インデックスは、四半期に1回(3月、6月、9月、12月)にリバランスを行うほか、半年に1回(6月、12月の第3金曜日の後の月曜日)、再構築(構成銘柄の見直し)を行います。再構築には、5月と11月の最終営業日時点のカーボンリスクスコアデータを使用します。

米国モーニングスターについて

モーニングスターは独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアの27カ国で拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供している金融商品のデータは株式、投資信託およびその他の投資関連商品や指数を網羅しており、加えてリアルタイム配信する世界各国の市場データとして、外国為替や米国債市場のほか、株式、指数、先物、オプション、コモディティ、貴金属などの系列を有しています。また、投資顧問登録を持つ傘下の子会社を通じて、資産運用ソリューションも提供しており、2018年9月30日現在の助言・運用残高は2,070億ドル以上です。

モーニングスターは、ESG(環境、社会、ガバナンス)の調査および格付けを国際的に提供するSustainalytics Holding B.V.に2017年より投資し、現在では約40%を所有しています。また、この投資の一環として、同社の取締役会に参加するなど、各種の権利を取得しています。

###

©2019 Morningstar, Inc. All Rights Reserved.
MORN-P